

別海小学校 別海中学校 閉校

別海が、ここからはじまり
別海の学校もここからはじまった
一三四年目の閉校



平成28年3月、町内で最も古い歴史を持つ別海小学校と別海中学校の2校が閉校となりました。

2校は、これまで本別海、走古丹、床丹地区の3つの学校が統合された学校として、およそ50年間に渡り、多くの子どもたちを迎え、そして送り出しました。

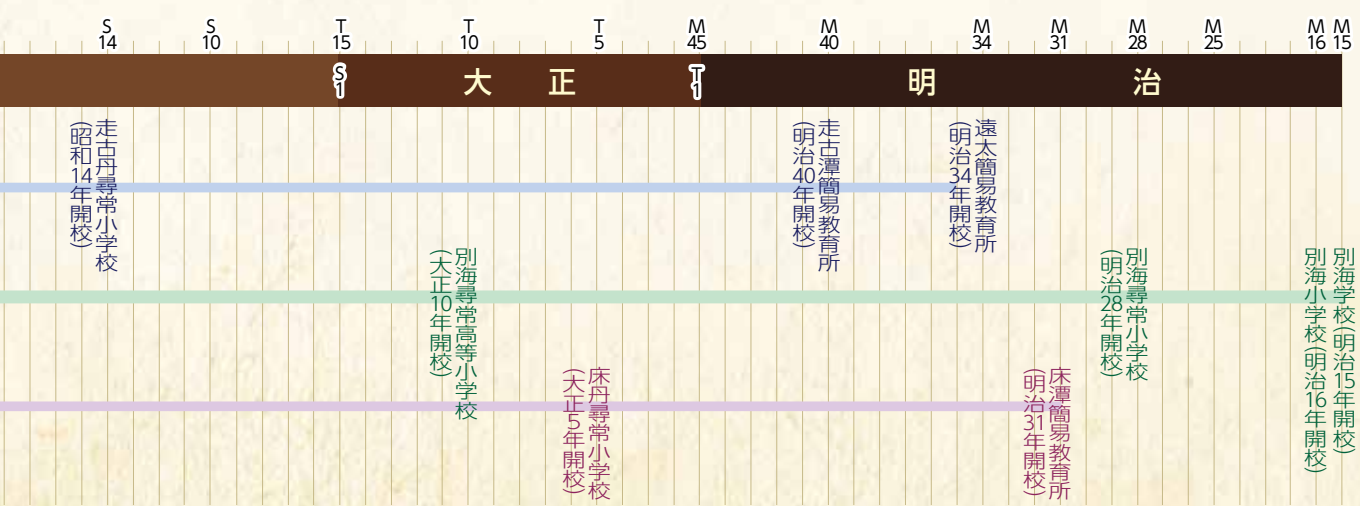
別海小学校、 別海中学校のあゆみ

■別海小学校、別海中学校

別海学校は、根室管内では根室市花咲小学校に次いで明治15年に開校しました。明治28年に別海尋常小学校となった校舎は、地域住民からの寄付や労力奉仕によって建設され、地域住民の集会施設としても利用されるなど、学校と地域が



■学校統廃合の変遷



一体となった活用がされました。

■床丹小中学校

明治20年前後から床潭地区にも漁業を営む定住者が増えたことから、明治26年に地域住民の平賀文次郎氏、松原久吉氏、泉菊園氏の3氏が相談し、泉氏が教員を勤め、場所を提供する私設教育所（寺子屋）としてはじまりました。

明治31年には、公認の床潭簡易教育所として開校しましたが、昭和43年には、中学校が別海中学校に統合。続く昭和45年には、小学校も別海小学校に統合されました。

■走古丹小中学校

明治34年に遠太簡易教育所として開校。明治40年には走古潭簡易教育所となりますが、明治41年の暴風雨による越波により浸水し、校舎が倒壊する被害が起き校舎を移転。

その後も一度移転し、昭和42年には、中学校が別海中学校に統合。続く昭和45年には、小学校も別海小学校に統合されました。

新しい門出に地域の集結

卒業式に先駆けて行われた平成27年11月8日の閉校式典では、地域に住む方だけでなく、様々な場所に住む卒業生の方々も駆けつけ、卒業生も在校生も、新しい旅立ちに目を向けていました。



(参考文献)
 ■べつかい教育のあらし (平27、別海町教育委員会)
 ■別海村小史 (昭41、別海村役場)
 ■別海町百年史 (昭53、別海町)
 ■別海町立小・中データWEB版 (平23、別海町教育委員会)
 (写真提供) 福原義親氏

